

基山町議会だより No.86



基山町議会 検索

町議会ホームページ
<https://www.town.kiyama.lg.jp/gikai/>

き い じょう

基肄城

特集

議員の素顔を
のぞき見!



新人議員初登庁

令和5年7月31日発行

意外!?

おだいや～

特集

議員の素顔をのぞき見!

みなさんこんにちは
私たちの素顔をご存じですか?
見かけたら気軽に声をかけてください!

大久保 由美子 (68歳) 3期目



きやまSGK (けやき台)で、毎週水曜日「放課後ひろば」を開き、お菓子を販売して子ども達とふれあい楽しんでいます。

天本 勉 (63歳) 2期目



昨年からキスの生態調査にはまっています。これまでの成果は26.5cmが最高で、尺越え(30cm以上のひじたたき)を目指します。

工藤 絵美子 (42歳) 1期目



趣味はダンスです。40代になり、そろそろ楽器でも弾けたらステキだな、とイメージだけ盛り上がっています。

大山 勝代 (78歳) 5期目



通いの場にて参加の高齢者と一緒に、私もサポーターとして活動しています。

佐々木 教雄 (66歳) 1期目



趣味はギターと下手なテニス!
好きな音楽とスポーツ、少しのお酒が生活の彩りです。
I've Got a Feelin' !!

栗野 久明 (72歳) 3期目



中学から始めたバレーボール、今でもプレーできる私の体と仲間の皆様、そして基山町に、感謝、感謝、感謝。

重松 一徳 (67歳) 5期目

ものづくりの基本は農業
まちづくりの基本はひと
基山町は両方を兼ね備えた町



中牟田 文明 (61歳) 1期目



趣味は車で、
休日は近隣をド
ライブしていま
す。何事も真摯
に取り組みたい
と思います。

末次 明 (69 Rock歳) 3期目



家ではロック音楽を
聴き、野外では農林業
に励んでいます。基山
を音楽のまちへ。

6区在住
ロッケンロール！

松石 健児 (56歳) 3期目



キャンプや登
山が大好き。水
泳が得意で、日
赤の水難救助の
指導員です。時
折、神社巡りで
心を整えていま
す。

中村 絵理 (ひみつ♡) 2期目



議会は仕方な
いが、普段はゴ
ム草履とジャー
ジが大好き。日
曜の朝は「けや
き台朝市」で野
菜売りのお手伝
い。62歳。

水田 志保 (50歳) 1期目



これでも昔は
陸上部！
健康の為に今
年の後半はダイ
エットと基山
ロードレース出
場目指して頑張
ります！

松石 信男 (77歳) 7期目



子育て、老後、
くらし応援の町
をめざして、み
なさんと力を合
わせてがんばり
ます。趣味は花
や映画鑑賞な
ど。

基山小学校「新校舎」増築へ

審査・調査
の担当課

総務課・企画政策課・財政課・税務課
まちづくり課・出納室・教育学習課

総務文教常任委員会

第2回定例会
議案審議

基山小学校の校舎増築について
合計1億9707万円
(10年間の分割支払)



グラウンドから見た完成予想図（令和6年3月完成予定）

問 基山小学校の特別支援学級の増加により校舎が増築されるが、住宅開発による今後の児童増加に対応出来るのか。

答 今回の増築で解消される。

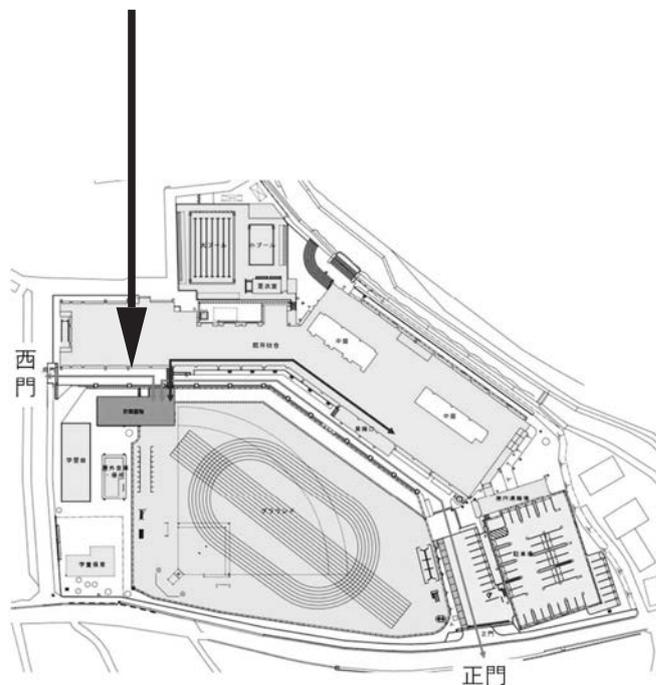
問 昨年9月に議会から報告された特別委員会の提言のうち、今回の増築で教室不足は解消するものの、今後、住宅開発予定地区の校区見直し等、若基小学校の児童数増加への対応は。

答 若基小学校の小規模特認校制度の推進を図り対応する。

問 工事期間中の安全対策は。

答 溝やくぼみが出来ないよう滑り止め付き鉄板を敷き、誘導員2名を配置。また、児童が動く時間と工事車両の出入りが重ならないよう配慮する。

提案 引き続き両校の校区見直しを検討し、児童の通行や学童送迎の安全性確保に努め、工事の際は周辺住民への説明を十分に行うこと。



増築校舎建設位置

電動キックボード等の税の見直しについて

問 地方税法等の一部を改正する法律の公布により、本年7月1日から電動キックボード等の車両区分見直しが行われる。該当する車両は町への登録と納税義務が生じるが、ナンバープレート交付時の機種判断基準と交通安全面での指導は。

答 国土交通省の認定基準や型式に基づき確認、交付を行う。また、交通安全講習等に関係課と連携し実施、周知を図る。



交通ルールを守った走行を

安全対策は補助金を待たず早期設置を

厚生産業常任委員会

審査、調査
の担当課

住民課・健康増進課・福祉課・こども課
産業振興課・定住促進課・建設課

第2回定例会 議案審議

一般会計補正予算

交通安全施設工事

1343万円



歩道への進入事故を軽減させる

問 交差点の車止め（ボラード）設置は、地元からの要望により進めているのか。

答 教育委員会、区長、P TAなどとの通学路合同点検の結果、8か所に設置の必要があったため佐賀県に要望し、今回4か所の補助金を得た。

問 優先順位の決め方と、残りの4か所の設置予定は。

答 車の交通量や児童生徒の通学が多いところを優先した。令和6年度

に残り4か所を県に要望し調整していく。

提案 該当する交差点等には、安全対策として信号機の設置を要望している場所もある。今後も警察署へ繰り返し要望を続けること。車止め設置予定の残り4か所についても、児童生徒の安全対策を考え、補助金を待たず早期設置に取り組むこと。

看板改修支援事業

419万円

問 事業目的と内容は。

答 令和6年度にSAGA大会・全国障害者スポーツ大会が県内20市町で開催される。多くの来町者が見込まれるため、県の支援事業補助金を活用し、町内にある老朽化した公共性のある看板の改修または撤去を行う。

問 改修箇所の選定方法は。

答 県の指示を受けた箇所もあるが、大半は各

区の区長に看板の点検を依頼し、最終的に町で19件に絞り込んだ。

提案 本町では令和5年度も卓球のリハーサル大会等も計画されているので、早めの事業開始を。



文字のかすれ汚れが目立つ看板

問 生涯現役地域づくり環境整備部会貸付金1000万円 事業内容は。

答 生涯現役で高齢者等の雇用と就業支援の取り組みや、地域のニーズ調査や多様な働く場を生み出すために行う事業で、厚生労働省から委託された生涯現役地域づくり環境整備部会に事業費が支払われるまで、基山町が部会へ事業運営の資金を貸し付けるもの。



9回発行された情報誌

問 既に前身となる事業を令和2年度より3年間実施してきたが、今後も必要なのか。

答 前回の調査をもとに、これまでの意識の醸成と、若者など多様な町民に幅を広げて調査したい。

問 毎年予算が増えている要因は。

答 今後は町内に限らず、近隣市町の企業へも対象を拡大し、自立できる準備費用や支援員確保、調査の費用も発生するため。

提案 高齢者就労支援は重要な事業であるため、事業の内容や成果については議会へ説明するとともに町民にも公表すること。

第1回臨時会（5月8日～10日）可決・承認・同意議案

議案番号	議案名	議案番号	議案名
同意2	監査委員の選任につき同意を求めることについて	承認3	専決処分の承認を求めることについて（令和4年度一般会計補正予算（第9号））
承認1	専決処分の承認を求めることについて（税条例の一部を改正する条例）	議案16	令和5年度一般会計補正予算（第1号）
承認2 （起立多数）	専決処分の承認を求めることについて（国民健康保険条例の一部を改正する条例）		

一般会計 補正予算 2億3793万円追加

■ 主な内容 ■

新型コロナウイルスワクチン接種 7787万円

接種期間が令和6年3月まで延長される。

- ・高齢者等重症化リスクが高い人
年2回（5月～8月と9月～12月）
- ・それ以外の5歳以上の人
年1回（9月～12月）

プレミアム付商品券の発行 8047万円

消費喚起を行い地域経済の回復を図る。また、物価高騰の影響を受けた生活者の消費を支える。

- ・飲食店応援型 1冊6500円を5000円で販売
- ・小規模事業者応援型 1冊7000円を5000円で販売

住民税非課税世帯への給付金 4175万円

物価高騰の家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、1世帯3万円を給付する。

子育て中の住民税非課税世帯への給付金

856万円

物価高騰の家計への影響が大きい子育て中の住民税非課税世帯に対して、児童一人当たり5万円を給付する。

新生児養育世帯への給付金 600万円

物価高騰の家計への影響を受けた新生児を養育する世帯に対して、新生児一人当たり5万円を給付する。

第2回臨時会（5月22日）可決議案

議案番号	議案名	議案番号	議案名
議案17	財産（土地）の処分について	議案18 （起立多数）	令和5年度一般会計補正予算（第2号）

一般会計 補正予算 2億2531万円追加

■ 主な内容 ■

マイナカード活用による高齢者情報のデジタル化 8686万円

高齢者に関する健康情報をデジタル化し、健康統合アプリの開発を行う。また、カードを活用した健康統合管理システムを構築する。

電子入札・契約管理システムの導入 665万円

インターネットを介し、入札関係を行うシステムを導入する。また、指名業者選定から検査情報・支払い情報等の一括管理を行う。

第2回定例会（6月9日～16日）可決・同意議案

議案番号	議案名
議案19	税条例の一部改正について
議案20	保育の必要性の認定に関する基準を定める条例等の一部改正について
同意3	監査委員の選任につき同意を求めることについて
同意4	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
同意5～15	農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて
議案21	財産（建物）の取得について
議案22	令和5年度一般会計補正予算（第3号）
議案23	令和5年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
議案24	令和5年度下水道事業会計補正予算（第1号）

※全会一致で可決

一般会計 補正予算 1526万円減額
 予算総額 84億2108万円

■ 主な内容 ■

地域スポーツクラブ活動体制整備 153万円

基山中学校の部活動へ青少年スポーツ育成協議会から指導者を派遣する。部活動が地域スポーツクラブとして自立運営できる体制作りを支援する。

消防備品購入 103万円

林野火災の残火処理に使用する背負式消火水のう（ファイヤーハンター）18個等を購入し、各部消防団に配布する。

小中学校のタブレット購入 257万円

故障したタブレットの代替えとして、新たにタブレットを33台購入する。

小規模保育園補助金 675万円

0歳から2歳を対象とした小規模保育園（定員19人以下）を新設するための補助金。

基山町監査委員の選任に同意



中村 絵理

【任期】

令和5年5月10日から
令和9年4月26日まで



太田 博史

【任期】

令和5年7月1日から
令和9年6月30日まで

（敬称略）

一般質問

12人のここが聞きたい!



休日議会傍聴者のご意見

今回初めて議会を傍聴しました。考えていたよりも身近な内容が、とても分かりやすく議論されていると感じました。町のためにどのようなやり取りが行われているか知る良い機会のため、今後可能な限り傍聴したいと思います。

答弁に関しては議員からもありましたが、支出に対する効果の数値報告は必須と考えます。また「検討する」に関し、その後の進捗報告もお願いしたいです。形（魅せる）だけの議会にならないことを期待します。（40代 女性）

今回4年ぶりに議会を傍聴させていただきました。4月に行われた町議選にて、同世代を含む4名もの新たな議員が誕生し、とても興味深い一般質問となりました。

新人議員の方の質疑内容が、我々町民に身近な事項であり、とてもわかりやすく、しっかりと勉強されているんだと感心致しました。

今後は友人などに声かけをし、1人でも多くの町民に議会傍聴を通して基山町の未来へ関心を持ってもらいたいと思いました。

（40代 男性）

4年ぶりに新人議員が誕生し、初質問を行うと広報で知り傍聴にでかけました。初傍聴でしたが、傍聴者が結構多いなと感じていたところ、答弁に立った町長が我々傍聴席を見ながら「こんなにたくさんの傍聴の方々を見るのは…」と少し驚いた表情をされていたのが、まず印象に残りました。

新人議員が私見を述べながらやり取りをする姿勢は、何か次の機会もまた傍聴しようかと思わせるような、熱心さを感じました。次の議会でも、また町長を驚かせるような傍聴席多数の実現を期待したいものです。

（70代 男性）

この3年ほど町議会を傍聴しています。一般質問事項内容で傍聴する議員を選択しており、議場に立ち入ったときに爽やかで、華やかな緊張感があり、普段よりも傍聴者が多かったように感じます。新人議員4人、女性議員5人のなせる業か…。

答弁者との質疑応答で議員が感極まる場面があり、今後行政と町議会の取り組みに期待したいと思いました。そしてあくまでも組合の加入は転入者の任意であるが、転入者が加入したくなる環境づくりを基山町と行政区で模索していかなければならない永遠の課題と痛感しました。

（70代 男性）



問 地区計画は秩序をもった取り組みを

答 必要性、自然環境との調和を重視

末次 明議員



問 町の発展に地区計画が果たす役割はどのようなものか。

答 産業用地、住宅用地創出で企業誘致、移住者の増により雇用創出、少子高齢化の歯止め、固定資産税、住民税増収も考えられる。

問 地区計画は市街化調整区域内の優良農地を減少させ、基山町の農業はますます衰退する。性急に計画を進めず必要性、周辺公共施設整備、自然環境、農林業との調和を総合的に検討できないか。

答 地区計画は農地所有者の意向に沿って土地利用を図っている。これからの農業施策は農業法人や企業参入など農地集約化による大規模農業の推進と小規模でも収益性の高い観光農園、施設園芸、有機農業等の環境保全型農業の推進を重点的に行いたい。

問 中学生への「大人になった時、基山がどのような町になっているか。」

答 町民サービスの向上、地域課題の解決に繋がることが期待でき、活用を図るべきだが課題も多い。



地区計画予定の農地

と良いですか」の問いに「豊かな自然や農業が守られた自然のまち」が一番多いがどう考える。

答 基山町まちづくり基本条例で定めている重要な会議への町民参加と住民の声を聴く場を設け、住民の意見を収集し、反映する。

AIを役場でどう使う

問 対話型人工知能(生成AI)をどのように活用するのか。

答 町民サービスの向上、地域課題の解決に繋がることが期待でき、活用を図るべきだが課題も多い。



問 黒目牛地区の防災・減災を

答 町補助金や国・県の補助事業を精査する

天本 勉議員



水路と町道の区別がつかない状況に

問 黒目牛地区では大雨・集中豪雨時には水路から道路に越水し、宅地にも浸水している。3級町道黒目牛4号線の道路改修と併せて水路の改修をすべきではないか。

答 道路については、修繕箇所があるので早急に対応する。また、水路は越水箇所の湾曲を緩和する必要がある。基山町農業・農村振興整備事業補助金の活用が可能であるが、国・県の補助事業が活用できないか精査していく。



小松地区の2連水車

問 小松地区の2連水車が壊れて可動していない。早急に修繕して基山町の観光資源の一つとして活用すべきではないか。

答 水車全体が損傷し老朽化しているため、新しい水車に取り換える必要となる。地域の主体的な関わりが必要不可欠であり、棚田振興法関連事業の実施を検討する中で、地域のご意見を伺っていききたい。



第9区レクリエーション

問 今後、何を目標にどのような施策を重点的に進めていくか。

答 大きな目標は、健康寿命の延伸であり、3つの施策を総合的に進める。1点目は、元気に活動する高齢者を増やす施策。2点目は、認知症の方やその家族を支援する施策。3点目は、プラチナ社会政策室が関係機関をつなぐハブ的存在になり、必要な支援が提供できる体制を構築する。

問 行政組合に対する所感は。

答 地域の防災・安心安全の推進、地域自治、住民の互助、協働の推進など主要な担い手である最も住民に密着した重要なコミュニティである。

問 行政組合未加入者が増えている。加入を促進する方法はあるか。

答 転入時に行政区、行政組合の活動内容のチラシを配布して説明

している。そのチラシ内容を再考する。また、区長会と意見交換を通じて加入促進に努めたい。

問 高齢者の増加や一人暮らしの高齢者世帯の増加による課題は。

答 フレイルや認知症の発症により、支援が必要な方が一気に増加する。医療費や介護費などの社会保障費の増加が懸念される。

問 高齢者世帯の増加を見据えた今後の取り組みは



問 行政組合への加入促進を
答 区長会と意見交換を行い取り組み

なかむた ふみ あき
中牟田 文 明 議員



問 基山保育園もフッ化物洗口を
答 令和5年6月から始める

おおくほ ゆみこ
大久保 由美子 議員



むし歯予防対策のために

出典：佐賀県フッ化物洗口マニュアル
(<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00384175/index.html>)

問 妊娠届出時に妊婦子宮頸がん検診受診票を渡して早期予防推進を。

答 県内統一した協議が必要。

*HPVとはヒトパピローマウイルスのこと
で、子宮頸がんを誘発しやすい。

問 幼児の虫歯予防に、2歳児歯科健診や3歳児健診等でフッ化物塗布や、小中学校ではフッ化物洗口でうがいをする必要性は何か。

答 乳歯や12歳頃までに生え変わる永久歯は、成熟していないので最も虫歯になりやすい。そこでフッ化物塗布や洗口が虫歯予防に効果がある。

問 県内の多くの保育所等はフッ化物洗口で虫歯予防をしている。基山保育園は、なぜしないのか。

答 歯科医師会から虫歯予防の重要性について説明を受けた。今年

から年長児を対象に実施する。

問 子宮頸がん予防の推進を

答 国は9年前に子宮頸がん予防にHPVワクチン接種を始めたが、痛みなどの訴えから積極勧奨を中止した。令和4年度から再開され、本町は何人接種されたのか。

答 149人が定期接種した。

問 HPVが原因で男性の咽頭がんや肛門がん等の予防に、男子のHPVワクチン接種をする自治体が増えている。本町も必要では。

答 先進事例を調査し研究する。



带状疱疹ワクチンの助成はいつ?

問 今や80歳までに3人に1人が带状疱疹に罹患をする。病後後遺症に悩まされ、日常生活に支障を来す方も多い。予防ワクチンは高額のため、接種が進まない。予防ワクチン接種費用の助成計画や対応は。

答 現在、全国で約200の自治体が助成を実施しているが本町では行っていない。



問 带状疱疹予防ワクチンの助成を

答 国、県の動向に注視し、検討する



佐々木 教雄 議員

問 今後も予防ワクチンの助成に向けて積極的な取り組みを要求したいが。

答 現在、県が取りまとめを行っているところである。今後国の動向も注視し検討していく。

問 マスメディアを活用したシティプロモーション事業について

問 多額の費用を投入しての、町のPR活動を行ったが、その費用対効果、経済波及効果の公表、報告がなされていない。行政には町民に対し、説明責任があるのでは。

答 民間調査会社の住みたい街ナンバーワンに選ばれている。また、町の人口も増加傾向にあり、住宅取得も高い。一定の効果があつたと評価する。今後も注目度向上を図る。



問 国スポ・全障スポの準備状況は

答 課題、検討事項のクリアが必要



水田 志保 議員

国スポ・全障スポの開催に向けて



卓球競技会場の総合体育館

答 除草は県と連携して実施予定。町内美化活動には各団体や町民への協力をお願いしたい。

問 今後の課題は何か。

答 競技会係員確保のために各団体との協力が要。また、観客席不足に対し映像配信等を検討する。

災害時の避難所受け入れについて

問 指定避難所の中の福祉避難所とは。

答 一般の避難所では生活することが困難な高齢者・障がい者・乳幼児等の配慮が必要な方のための避難所である。

問 移動が困難な町民のために、各地区の公民館を避難所に指定できないか。

答 大規模、または長期化する場合は、必要があれば安全性を確認の上、各区の公民館等を避難所として開設することが可能。

問 基山産品等の販売促進策は。

答 町や産業振興協議会、基山町商工会等で今後検討したい。

問 景観向上の美化活動計画は。



問 基山町公共交通の取り組みは
答 さらになる利便性向上を目指す



なかむらえり
中村絵理 議員



「コミュニティバス」は町民の足

答 運転経歴証明書交付手数料の全額補助、タクシー助成金（年間6千円）の交付、電動カート購入費補助（上限5万円）、コミュニティバス利用が無料の4つ。

問 デマンドタクシー等の計画は進んでいるのか。

答 国の補助金を活用し、町内全域の実証実験を考慮中である。

高齢者対象の「便利帳」を

問 一人暮らしの高齢者等から町に届いている声は。

答 将来的な移動手段や買物の課題が多いが、要望は多岐にわたる。

問 買物支援協力店の「便利帳」を作成してはどうか。

答 既存の物も活用しながら、高齢者にとって便利な資料をまとめしていくことを検討する。

問 運転免許自主返納者への支援内容は。

問 令和4年度の取り組みは。
答 ダイヤ編成や2号車本桜線を1便追加する等の運行見直し、若基小、瀧光徳寺のバス停新設、小学生フリーパスの創設、75歳以上が利用できる回数券の割引拡大等。



問 北帝門の管理と発掘調査を
答 筑紫野市と協議し佐賀県の支援を仰ぐ



まついしけんじ
松石健児 議員

保存整備事業 今年度始まる

問 基肆城跡の今後の計画は。

答 本年度から行う保存整備基本設計は、今後5か年の計画内容。文化庁調査官の指導や地元の見解を取り入れて遊歩道やサイン整備を行う。

問 筑紫野市から、基肆城跡の発掘調査は大野城跡に比べて進んでいないとの指摘もあるが。

答 本格的な発掘調査は進んでおらず、計画も無い。魅力を高めるためにも県の支援を受けながら進めていきたい。

問 北帝門は筑紫野市が管理しているが、調査・整備が停滞している。基山町が代行できないか。

答 筑紫野市と協議を行う。日本遺産「古代の日本」西の都としても繋がりががあるので、さらに連携を深めて進めていく。



歩道拡幅で安全面の向上を（牛会・八ツ並線）

安全、環境、防災に配慮を

問 町道牛会・八ツ並線の道路改良計画内容は。

答 令和6年度から12年度までの期間で、事業規模は6億円を想定している。本年度は調査のための測量を行う。

問 今後、認定こども園の開設や宅地開発の計画もある。交通安全や住環境、防災に配慮した計画が必要では。

答 ガードパイプやU字抗の設置等も検討していきたい。



問 デジタル田園都市国家構想とは

答 誰もが快適に暮らせる社会を目指す



くわのひさあき
栗野久明 議員

デジタル田園都市関連の交付金事業

問 国の交付金事業はいつまで続くのか。

答 令和9年までとなっている。

問 基山町は新たに2事業で採択を受けている、今後は。

答 毎年予算措置がされており、今後も申請は可能である。

問 全国の申請件数は多く、横展開が可能なメニューもある。職員の労力も考慮し、他市町が採択された事業も参考に今後の検討を。

答 本町にも導入可能な他市町の先進的な事業があれば、積極的に調査研究していくべきと捉えている。すでに他市町で導入されている事業を参考にしたものもある。

問 マイナンバーカードなどを駆使してデータ収集しようとしているが、セキュリティやトラブル等はどのようになっているか。

答 国の三省が示すガイドライン

を満たすクラウド環境を構築し、安全性を保ったサービスを提供したい。また、事業拡大に伴い順次機器等を設置し安全性を保つていく。



マイナンバーカード申請
※基山町では、住民課で申請書の作成ができます。(写真の撮影も行います。)

問 移行後の医療提供体制は。

答 町内では6医療機関で診察がされており、町内の医療機関から相談等があれば、随時協議対応を行っている。

問 新型コロナウイルス感染症は5類へ移行



問 道路等町民の改善要望への対応は

答 区長を通して協議し、改善する



おおやまかつよ
大山勝代 議員

問 私たちは昨秋町民の方にアンケートをお願いして、まちづくりへの要望を聞いた。道路の白線やカラー塗装の整備、防犯灯やガードレール・カーブミラーの設置などの町民からの要望について、基本的な方針を示せ。

答 町への要望があった時は、区長を通して現地確認を行い、必要な箇所への修繕や施設の設置を行う。

問 歩道の根上がりは歩行者や自転車の通行に危険を及ぼしている。対策はどうしているのか。

答 けやき台内の根上がりは計画的に修繕している。その他は職員の点検や区長・住民からの情報を受けて修繕している。

問 総合公園の整備としてウォーキングコースの白線の引き直し、藤棚の剪定、折れた桜の木の植え替えをしてほしい。今回既に改善済みの箇所も多く、担当課の対応



美しい藤の花が見たいなあ

が早いと感じた。残りの箇所についても改善をお願いしたいが。

答 今回の質問内容については、検討して前向きに改善を行う予定である。

問 通学路の整備・児童公園の除草作業の状況は。

答 現地確認をして、通学路の点検、随時草刈りや遊具の点検を行っている。その結果をもとに修繕している。



問 町営住宅家賃減免が少ない
答 減免のチラシ配布する

まつ 石 信 男 議員



入居者に十分な対応を

問 町営住宅の家賃は、入居者が病気のときや特別な事情がある場合は減免できるが、ここ10年間で何件減免したのか。
答 減免は4件。
問 減免されている入居者が少ない。申請すれば減免できたはずなのに、周知が不十分なのは。
答 入居者に来年度の家賃決定のための源泉徴収票等の提出依頼と一緒に減免周知のチラシを7月に配布する。

要介護でも特別障害者手当
 月約2万8千円支給

問 特別障害者手当は、身体障害者手帳が無くても、医師の診断書があれば申請できるため、介護保険の要介護3から5などで、常時介護を必要とする人ならば、支給対象になる可能性があるが、申請者が少ない。支給対象や支給額はいくらか。
答 支給対象は、著しく重い障害があり、日常生活に常時特別の介護が必要な20歳以上の人。申請は、特別障害者手当認定請求書に必要書類を添付の上、福祉課へ提出。支給額は月額2万7980円。

問 申請者が少ないのは、周知不足が原因なのは。
答 周知は大変重要。広報などで周知しているが、介護の周知にチラシの同封やケアマネージャーの研修を介護保険組合に働きかける。

問 申請者が少ないのは、周知不足が原因なのは。
答 周知は大変重要。広報などで周知しているが、介護の周知にチラシの同封やケアマネージャーの研修を介護保険組合に働きかける。



問 中山間地域活性化への意気込みは
答 まさに今ギア2速、これから加速

く 藤 絵 美 子 議員



問 中山間地域の高齢化や人口減少に対して町長の危機感。
答 中山間地域では、高齢化率が高くて子どもが町内に住んでいるケースが多い。今はけやき台をはじめとした一人暮らしの高齢化対策がメインである。中山間地域は別の見方でチェックしていかなければならない。

問 地区計画による宅地開発が行われない第2区は、人口増の対策を考えているのか。
答 中山間地域の区長に対し、50戸連たん制度の検討について説明はしている。空き家の活用は所有者と密に連絡を取り良い方向に進めたい。

問 中山間地域活性化に対する町長の意気込みは、車のギアに例えると何速か。
答 まさに今2速。これからサードに持っていく。ぜひ中山間地域の人と話をしていきたい。

問 中山間地域活性化に対する町長の意気込みは、車のギアに例えると何速か。
答 まさに今2速。これからサードに持っていく。ぜひ中山間地域の人と話をしていきたい。



これでいいの？学童保育のおやつ

問 食育や栄養面の観点から、内容を直す予定はあるか。
答 現在は食育とは程遠いという印象。今後の提供については再考する必要がある。子どもが楽しみにしているの、内容の工夫を行い、栄養教諭等の意見も聞きながら、最適なものを提供できるように協議していきたい。

学童保育のおやつ現状について

変化に対応する議会を目指します！

議会改革に継続的に取り組むために、議会改革特別委員会（第6次）を設置しました。

委員長 栗野 久明 ・ 副委員長 水田 志保

基山町固定資産評価審査委員会委員の選任を同意

尾石 清孝（けやき台）

任期：令和5年8月22日から令和8年8月21日まで

基山町農業委員会委員の任命を同意

平野 守（小倉）

寺崎 和美（園部）

大村 和則（園部）

村山 孔治（長野）

内山 学（宮浦）

木原 秀樹（宮浦）

岸 勝則（小倉）

大久保利治（小倉）

中村 俊夫（宮浦）

松野 孝敏（園部）

天本 三雄（小倉）

任期：令和5年7月20日から令和8年7月19日まで

（敬称略）

意見書等の結果

区分	件名	結果
意見書	少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書	採択 （全員賛成）
	インボイス制度の実施延期・見直しを求める意見書	不採択 （賛成少数）

基山町の公益に関する事柄について、国会や関係行政庁に対して議会の議決に基づき意見書を提出することができます。詳しくは事務局にお尋ねください。

議長交際費執行状況表（令和5年度4月～6月）

支出種別	支出金額(円)	支出の相手方および行事名等	
御祝	5,000	4/13 大興善寺契園つつじ開園式	
御祝	4,373	5/22 基山モール商店街協同組合第43回通常総会	
合計件数(件)	合計額(円)	累計件数(件)	累計額(円)
2	9,373	2	9,373

令和5年 第3回基山町議会定例会 会期の予定

9月5日（火）～22日（金）

一般質問 9月6日（水）～8日（金）

議会を傍聴してみませんか。多くの皆さまの傍聴をお待ちしております。

※この会期日程等は、状況により変更することがあります。

「ひとり一人が主人公のまちづくり」

まぢづくり



基山町議会 議長

重松 一徳

このたび第1回臨時議会におきまして、基山町議会議長に就任いたしました。

私たち議員は主義主張、性別、1期目議員から7期目議員まで様々な違いがあります。その中でお互いを尊重した多様性のある議会運営を行ってまいります。

そして何よりも、町民一人ひとりが主人公となるようなまちづくりが大切です。そのためには、私たち議員13人が町民皆さまの輪に飛び込み、共に悩み共に考え、「この町で良かった、基山町で良かった」と安心できる生活環境の向上を目指してまいります。

最後に、町民皆さまに信頼される議会を目指してまいりますので、今後とも基山町議会に對しましてご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

総務文教常任委員長

天本 勉



当委員会は、総務、企画、財政、町税、教育、消防などの所管を担当しております。町有施設の老朽化による維持管理や更新が必要となつてきており、今後、多額の財政負担が見込まれています。健全な財政運営を確立するために税源の涵養を推進し、子育てや学校教育の充実、各種施策の実施を目指して安定した行財政の運営に努めてまいります。

厚生産業常任委員長

大久保 由美子



子育てや健康増進、都市計画、農林業、道路など身近な事項について、所管事務の調査と議会からの付託を受けて議案や請願等を審査する常任委員会です。少子高齢化対策や子育て支援、高齢者への見守りと健康推進、道路の安全対策など多岐にわたる課題や問題点を捉えて改善策を提言してまいります。

広報広聴常任委員長

工藤 絵美子



新人議員でありながら、大役を務めることとなりました。新人ならではの視点を取り入れつつ、議会が町民の皆さまにとって身近で分かりやすいものとなるよう、紙面づくりの工夫に努めてまいります。また議会だよりが、議会と町民にとって有効なコミュニケーション手段となるよう、皆さまのご意見や想いにしつかり耳を傾け、「手に取ってもらえる議会だより」を目指します。

編集 後記

久しぶりにビートルズの名盤「Abbey Road」を聴きました。ビートルズが音楽界に旋風を起こしたように、新人議員も基山町のために旋風を起こすよう期待します。皆さまも久しぶりにビートルズを聴かれてはいかがでしょう？
(中村 絵理)

9月30日(土)に子ども議会を開催！

中学生の活発な議論に乞うご期待！

基山中学校での説明会の様子

広報広聴常任委員会

委員長	工藤 絵美子	委員	中村 絵理
副委員長	佐々木 教雄	委員	中牟田 文明
委員	松石 健児	委員	水田 志保